

FAX送信方向

※以下の何れかの方法でお申込み下さい。

・FAX： 03-3946-2138

・WEB： <http://jmamdc.med.or.jp/>

日本医師会総合政策研究機構（吉田・寺下宛）



## 基調講演演者のご紹介 山海 嘉之 先生



Prof. Sankai, University of Tsukuba / CYBERDYNE Inc.

山海嘉之 (Yoshiyuki Sankai)

1987年筑波大学大学院修了。工学博士。日本学術振興会特別研究員、筑波大学助手、講師、助教授、米国Baylor医科大学客員教授を経て現在、筑波大学大学院システム情報工学研究科教授、筑波大学サイバニクス研究センター長、CYBERDYNE (株) 代表取締役社長/CEO、内閣府 ImPACT：革新的研究開発推進プログラム プログラムマネージャー。世界経済フォーラム (ダボス会議) Global Future Council (Human Enhancement) を担当。内閣府 FIRST：最先端サイバニクス研究プログラム研究統括、日本ロボット学会理事、評議員、欧文誌理事、委員長を歴任。日本ロボット学会フェロー、計測自動制御学会フェロー。

【受賞等】2005年「World Technology Award大賞」、2006～2017年 総合科学技術本会議での首相・関係閣僚へのレクチャ、関係大臣・官僚および100名以上の国会議員へのレクチャなど情報還元活動多数、2007年「経済産業大臣賞」、2009年「全国発明表彰 “サイボーグ型ロボット技術の発明” 21世紀発明賞」、2014年「2014 Edison Awards 金賞」「IPO of the Year (トムソンロイター)」、2015年「文部科学大臣表彰」「Innovative Equity Deal of the Year (トムソンロイター)」「経済産業大臣賞」「経営者賞」、2016年「ロボット大賞 厚生労働大臣賞」、2017年「日本ベンチャー大賞 内閣総理大臣賞」他多数。

人・ロボット・情報系の新学術領域【Cybernetics (サイバニクス)】を創成。世界初のロボット治療機器「医療用HAL®」を研究開発。2004年6月には、革新的ロボットやサービス等の研究開発・製造・販売を行う未来開拓型企業「CYBERDYNE (サイバーダイン)」を設立。2014年3月には、日本発の議決権種類株式で株式上場を達成し、高い技術力と成長性が評価され、2013年度の「IPO of the year (トムソン・ロイター)」を受賞、2014年度は新たな資金調達手法が評価され「Innovative Equity Deal of the Year (トムソン・ロイター)」を受賞。HAL医療用は、欧州では、2013年8月に世界初のロボット治療機器として医療機器CEマーキング(CE0197)認証を取得し、ドイツでは公的労災保険の適用という快挙を達成。2015年11月には新医療機器として日本で薬事承認され、2016年1月には神経筋難病疾患を対象とした進行抑制治療処置への保険適用が決定している。

## FAX用参加申込書

### 第2回 医師主導による医療機器開発のためのニース創出・事業化支援セミナー

氏名		Email	@
住所	(都道府県のみ)	FAX	- -
所属区分	<input type="checkbox"/> 医師 / <input type="checkbox"/> 医療機関・医療関連職種 (看護師・薬剤師・臨床工学士・臨床検査技師・事務職等) <input type="checkbox"/> 大学 / <input type="checkbox"/> 研究機関 <input type="checkbox"/> 企業 / <input type="checkbox"/> 行政 / <input type="checkbox"/> 支援機関	電話	- -
所属名称		役職	
案件相談 ※医師のみ	<input type="checkbox"/> 希望する (希望時間帯 ___時___分から___時___分) / <input type="checkbox"/> 希望しない		
情報交換会	<input type="checkbox"/> 希望する (参加費 5,000円(税込) ※1キャンセル規定参照) / <input type="checkbox"/> 希望しない		
セミナー案内	<input type="checkbox"/> 希望する (今後の関連セミナーの情報をご案内致します。) / <input type="checkbox"/> 希望しない		

※1. 情報交換会のキャンセルは、開催日の3日前までにご連絡下さい。

それ以降にキャンセルが発生した場合、参加費を請求させていただきますのでご了承下さい。

※2. 定員になり次第、締め切らせて頂きます。

※3. 複数名ご参加の場合には、こちらの用紙をコピーしてお申し込みください。

※4. 参加希望者の個人情報、本セミナーの運営にのみ使用致します。

※5. 当日、広報撮影用のカメラが入りますことをご了承ください。

### 本セミナーに関する 窓口

日医総研 医療機器開発支援窓口 (Webサイト) : <http://www.jmamdc.med.or.jp>

お問い合わせメールアドレス : [supportdesk@jmamdc.med.or.jp](mailto:supportdesk@jmamdc.med.or.jp)

担当：日医総研 吉田・寺下

(事務局記入欄 受付日\_\_\_月\_\_\_日 受付番号\_\_\_ 受付者\_\_\_)